

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について（第1報）

地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センターにおいて、病棟①の看護職員A（市内）の感染が判明し、関連する職員及び入院患者にPCR検査を行った結果、看護職員B（市内）及び入院患者C（市内）の感染が判明しました。

また、病棟②の看護職員D（市外）の感染が判明し、関連する職員及び入院患者にPCR検査を行った結果、入院患者E及びF（2人とも市内）の感染が判明しました。

さらに、感染者の発生は当該2病棟のほか、別の1病棟で看護職員G（市内）と事務部門で委託業者社員H（市内）の発生が判明しており、現在関連性を調査中です。

1 発生場所

地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
（所在地：奈良市七条西町二丁目 897-5）

2 感染者の概要（看護職員4人、入院患者3人、事務員1人 計8人）

	感染者	関係部門	年代	性別	発症日	報道発表日	推定感染経路
1	看護職員A	病棟①	20	女性	8月12日	8月14日(感染者10335例目、市2989例目)	県内感染者と接触
2	看護職員B	病棟①	30	女性	8月14日	8月16日(感染者10563例目、市3055例目)	調査中
3	入院患者C	病棟①	70	女性	8月17日	8月19日(感染者11031例目、市3170例目)	院内感染
4	看護職員D	病棟②	20	女性	8月17日	8月20日(感染者11068例目、市外)	調査中
5	入院患者E	病棟②	70	男性	8月21日	8月28日(感染者12798例目、市3655例目)	院内感染
6	入院患者F	病棟②	70	男性	無症状	8月28日(感染者12799例目、市3656例目)	院内感染
7	看護職員G	病棟③	20	女性	8月12日	8月14日(感染者10336例目、市2990例目)	県内感染者と接触
8	委託業者社員H	事務	50	女性	8月8日	8月12日(感染者10087例目、市2902例目)	調査中

3 検査の状況

(1) 病棟①関連 (8月27日までの判明分)

区分	検査対象	結果判明数	
		陽性	陰性
医師	1	0	1
看護職員	35	0	35
看護補助職員	4	0	4
医療技術者	18	0	18
患者	37	1 (入院患者 C)	36
事務員	15	0	15
清掃職員	4	0	4
合計	114	1	113

(注) 奈良県総合医療センターが検査を実施。

(2) 病棟②関連 (8月27日までの判明分)

区分	検査対象	結果判明数	
		陽性	陰性
医師	4	0	4
看護職員	51	0	51
看護補助職員	6	0	6
医療技術者	3	0	3
患者	53	2 (入院患者 E 及び F)	51
事務員	1	0	1
合計	118	2	116

(注) 奈良県総合医療センターが検査を実施。

(3) 病棟③関連 (8月27日までの判明分)

区分	検査対象	結果判明数	
		陽性	陰性
看護職員	1	0	1
患者	10	0	10
合計	11	0	11

(注) 奈良県総合医療センターが検査を実施。

(4) 検査の合計（8月27日までの判明分）

区分	検査対象	結果判明数	
		陽性	陰性
医師	5	0	5
看護職員	87	0	87
看護補助職員	10	0	10
医療技術者	21	0	21
患者	100	3	97
事務員	16	0	16
清掃職員	4	0	4
合計	243	3	240

（注）奈良県総合医療センターが検査を実施。

4 病院の対応

- ・感染者が判明する毎に、感染者に関係する患者及び職員の PCR 検査を行った。
- ・感染予防策を強化・徹底した。

5 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。